

## V. 学修の成果に係る評価及び卒業及び修了の認定に当たっての基準

### ①単位の認定(履修要綱)

- 1) 授業科目の単位は、授業時数の3分の2以上出席履修し、かつ試験に合格したときに認定される。  
試験は必ずしも筆記試験によらないで、演習成績、学修態度、報告書などをもってその全部又は一部に代えることができる。
- 2) 授業科目の単位は、45時間の学修をもって1単位とする。  
ただし、この学修時間には教室外における自学自習も含めて計算する。  
なお、本学の授業は、90分をもって1講時とする。

### ②成績評価(履修要綱)

- 1) 各科目の学期末成績は100点法によって評価し、60以上を合格、59点以下を不合格とする。  
・学生に通知する成績は100点法で示す。  
・学外に発行する成績証明書については、80点以上は優、70点以上は良、60点以上を可とし、いずれも履修単位を認定する。59点以下は記載しない。
- 2) 成績通知書には、その学期に履修した科目のみについて算出した「当期GPA」と、入学後全ての学期で履修した科目について算出した「累積GPA」の2種類を記載する。

「GPA」:(Grade Point Average 認定平均値)

#### 【GPAの算出方法】

学期末に、各科目の得点を、下記の表により4, 3, 2, 1, 0の数値(グレード・ポイントという)に置き換えます。そのグレード・ポイントにその科目の単位数をかけた値を、全履修科目について合計し、その総履修単位数で除した値がGPAです。(小数点以下第2位を四捨五入する。)

評価	優	良	可	不認定
得点	100~90	89~80	79~70	69~60
グレード・ポイント	4	3	2	1
				0

〔注意〕 定期試験受験放棄等には、欠席時数がが授業時数の3分の1を超え、定期試験を受験できなかった科目、学期の途中で履修をやめたが登録取消の手続きをしていない科目等を含みます。

GPAに算入する科目は卒業に必要な科目です。保留中の科目や通年科目の途中評価は対象外です。

【GPA算出式】 当期GPA =  $\frac{\{(当該学期に履修登録した科目のグレード・ポイント) \times (当該科目の単位数)\}}{当該学期に履修登録した科目の総単位数}$

累積GPA =  $\frac{\{(当該学期までに履修登録した科目のグレード・ポイント) \times (当該科目の単位数)\}}{当該学期までに履修登録した科目の総単位数}$

### ③修了の認定に当たっての基準

#### 1) 研究科

研究科	専攻	課程	修業年限(年)	必要修得単位数(単位以上)	科目区分ごとの修得単位数(単位以上)		修得可能な学位及び専攻分野の名称	備考
					必修	選択		
薬学研究科	薬学専攻	博士課程	4	34	16	18	博士(薬学)	博士前期課程及び修士課程は、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。 博士後期課程、4年生博士課程は、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
人間生活学研究科	食物学専攻	博士前期	2	30	14	16	修士(食物学)	
	生活環境情報学専攻	博士前期	2	30	8	22	修士(生活環境情報学)	
	児童学専攻	博士前期	2	30	8	22	修士(児童学)	
	心理学専攻	博士前期	2	34	24	10	修士(心理学)	
看護学研究科	看護学専攻	博士前期	2	32	6	26	博士(看護学)	
		博士後期	3	18	12	6	博士(看護学)	
総合政策学研究科	総合政策学専攻	修士	2	30	10	20	修士(総合政策学)	
文学研究科	地域文化専攻	博士前期	2	32	0	32	修士(文学)	
		博士後期	3	8	8	0	博士(文学)	
工学研究科	システム制御工学専攻	博士前期	2	30	12	18	修士(工学)	
		博士後期	3	8	0	8	博士(工学)	
	ナノ物質工学専攻	博士前期	2	30	16	14	修士(工学)	
		博士後期	3	8	8	0	博士(工学)	

## 2) 専攻科

専攻科	器楽専攻 声乐専攻	修業 年限 (年)	必要修得 単位数 (単位以上)	科目区分ごとの 修得単位数 (単位以上)	
				必修	選択
音楽専攻科	器楽専攻	1	30	12	18
	声乐専攻	1	30	26	4
人間生活学 専攻科	人間生活学専攻	1	30	6	24
	児童学専攻	1	30	10	20
助産学専攻科		1	33	33	0

## ④卒業の認定に当たっての基準

## 1) 大学

学部	学科	修業 年限 (年)	必要修得 単位数 (単位以上)	科目区分ごとの修得単位数				修得可能な学位 及び専攻分野の名称
				一般総合科目 (単位以上)		専門教科科目 (単位以上)		
				必修	選択	必修	選択	
人間生活学部	人間生活学科	4	124	14	12	18	80	学士(人間生活学)
	食物栄養学科	4	124	14	12	82	16	学士(食物栄養学)
	児童学科	4	124	14	12	6	92	学士(児童学)
	メディアデザイン学科	4	124	14	12	8	90	学士(情報)
	建築デザイン学科	4	124	14	12	44	54	学士(住居学)
	心理学	4	124	14	12	6	92	学士(心理学)
音楽学部	音楽学科							
	ピアノ・声楽・管弦打楽器・電子楽器コース	4	124	14	12	38	60	学士(芸術学)
	音楽療法コース	4	124	14	12	44	54	
薬学部	薬学科	6	186	18	4	158	6	学士(薬学)
総合政策学部	総合政策学科	4	124	16 10 14 84 (基礎教養科目)				学士(総合政策学)
保健福祉学部	人間福祉学科	4	124	14	12	14	84	学士(社会福祉学)
	看護学科	4	124	14	0	106	4	学士(看護学)
	理学療法学科	4	124	14	0	106	4	学士(理学療法学)
	診療放射線学科	4	124	14	10	97	3	学士(放射線学)
	臨床工学科	4	124	14	10	86	14	学士(臨床工学)
	口腔保健学科	4	124	14	6	91	13	学士(口腔保健学)
文学部	日本文学科	4	124	14	12	28	70	学士(文学)
	英語英米文化学科	4	124	14	12	26	72	学士(文学)
	文化財学科	4	124	14	10	18	82	学士(文学)
理工学部	機械創造工学科	4	124	14	12	16	82	学士(工学)
	電子情報工学科	4	124	14	12	16	82	学士(工学)
	ナノ物質工学科	4	124	14	12	37	61	学士(理工学)
香川薬学部	薬学科	6	186	14	18	140	14	学士(薬学)

## 2) 短期大学部

学科	専攻	修業 年限 (年)	必要修得 単位数 (単位以上)	科目区分ごとの修得単位数				修得可能な学位 及び専攻分野の名称
				一般総合科目 (単位以上)		専門教科科目 (単位以上)		
				必修	選択	必修	選択	
生活科学科	生活科学	2	62	6	2	2	52	短期大学士(生活科学)
	食物	2	62	6	2	36	18	短期大学士(食物)
保育科		2	62	6	2	23	31	短期大学士(保育)
言語コミュニケーション学科		2	62	6	2	4	50	短期大学士(言語文化)
音楽科		2	62	6	2	2	52	短期大学士(音楽)
商科		2	62	6	2	10	44	短期大学士(商科)